



MAFF

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

**2024年度
北海道農政事務所
管区OPENゼミ**

**2025年3月13日（木）
～3月17日（月）**

**農林水産省
北海道農政事務所**

お伝えしたいポイント①

- 北海道農政事務所は**農林水産省の地方機関**であり、**北海道を管轄**しています。
- 食料の安定供給、農林水産業・食品産業の発展、食の安全確保、農林水産物・食品の輸出促進など幅広い政策を担っており、**「食」と「環境」を核として、幅広いフィールドで活躍**できます。
- 農業の専門知識は不要**です。**行政区分採用者の多くが文系学部卒**で農業の知識・経験なしで入省しています。**もちろん、農学部等の理系学部卒也大歓迎**です。

お伝えしたいポイント②

- **転勤範囲は基本的に北海道内**（札幌、函館、旭川、釧路、帯広、北見）です。なお、**3～4年目に本省（霞が関）勤務**があり、**国家の中核での仕事も経験**できます。
- **おおむね2年程度で様々なポストを経験**していただきながら、**将来的に、自分にあった分野のスペシャリスト**になっていただきます。
- **残業は比較的少なく、休暇も取りやすい職場のため、プライベートの時間が確保**できます。
- **育児等との両立**が必要となった際には、**時差出勤、短時間勤務、育児休業**（北海道農政事務所では男女問わず100%取得）が可能であり、**職員が働きやすい職場**を目指しています。

今日お話しすること

1. 農林水産省、農林水産業

2. 北海道農政事務所の職場環境

農林水産省は何のために存在しているか

- 農林水産省ビジョン・ステートメント

わたしたち農林水産省は、
いのち
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、

常に国民の期待を正面から受けとめ
時代の変化を見通して政策を提案し、
その実現に向けて全力で行動します。

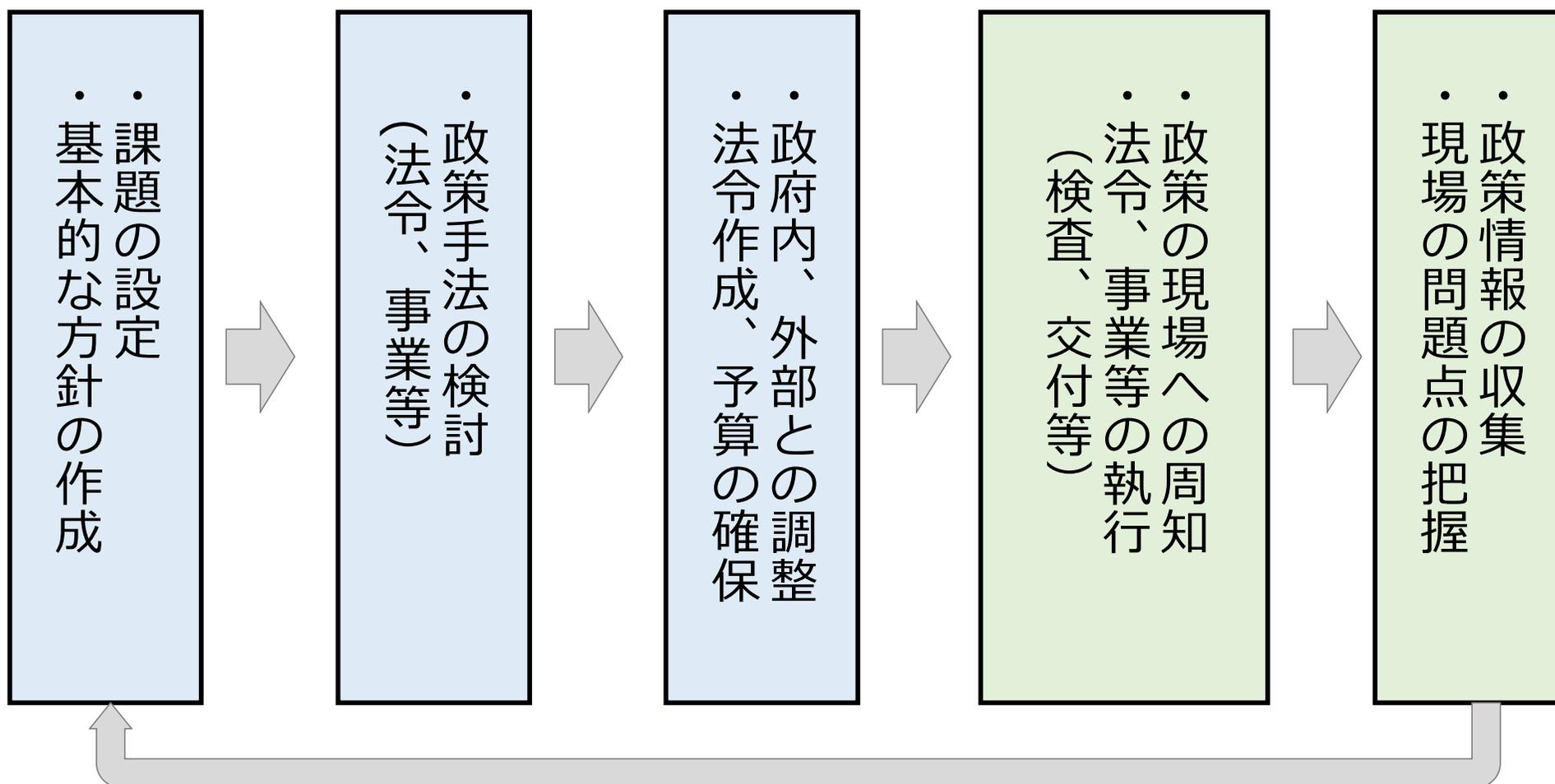
ビジョン

ミッション

農林水産行政の流れ

政策の企画・立案 (主に本省)

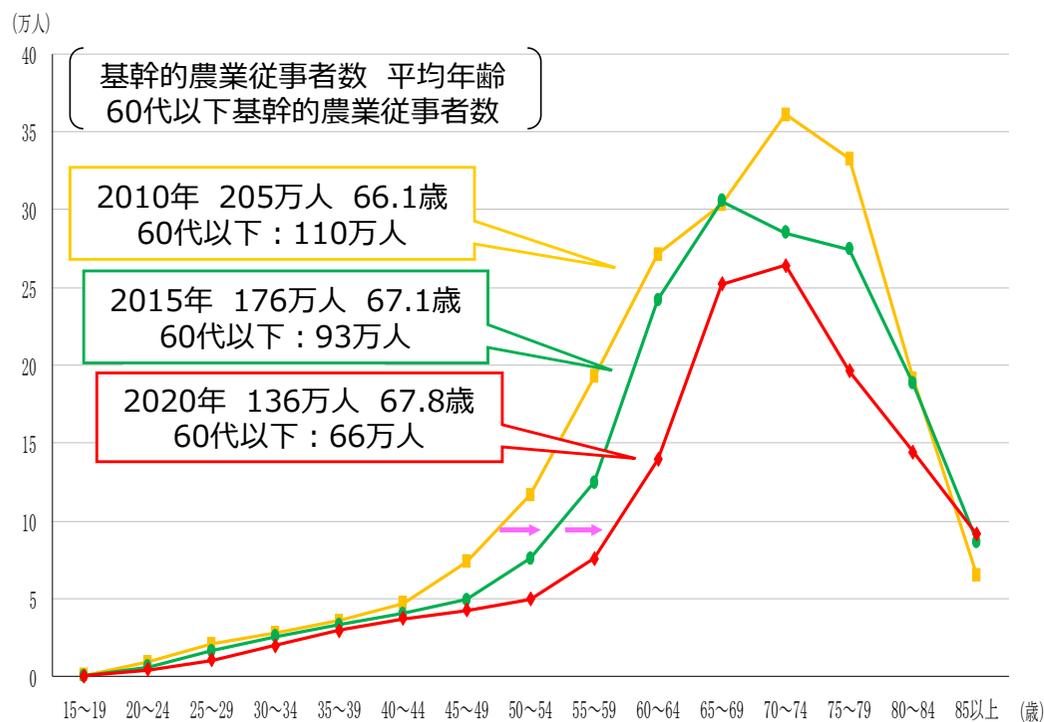
政策の実行 (主に地方農政局、 北海道農政事務所)



農林水産業の課題：高齢化

平均年齢68.4歳。高齢化が主要国と比較しても突出。
持続的に産業として発展させるためには、若年層の参入が必要。

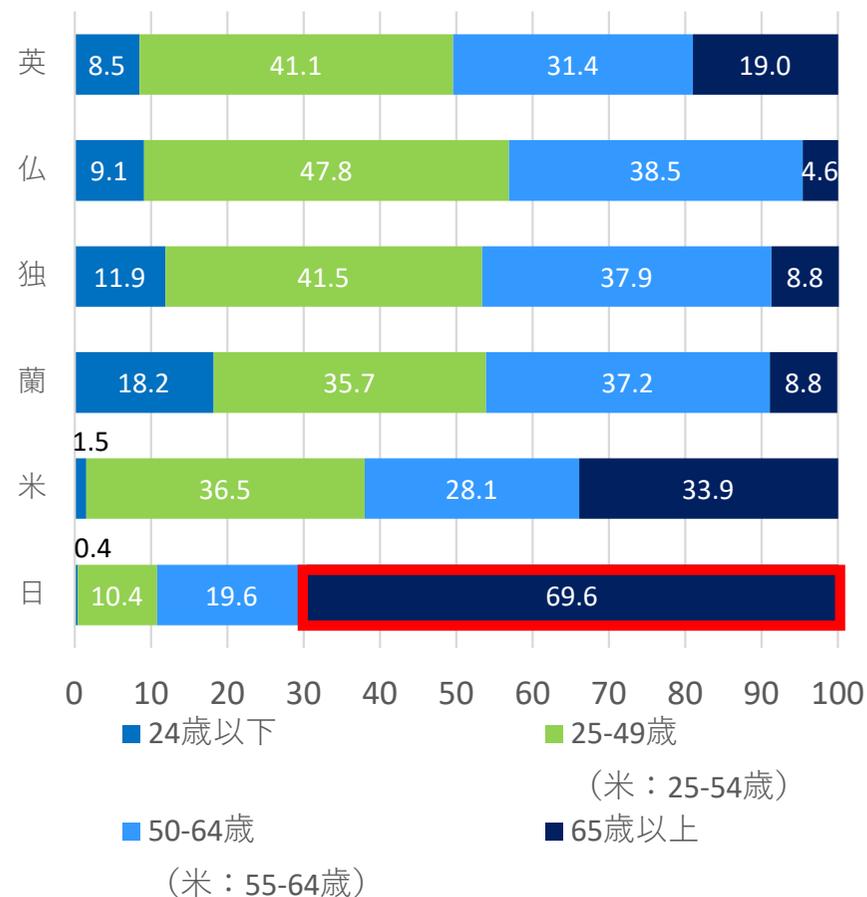
○基幹的農業従事者の年齢構成



資料：農林水産省「農林業センサス」(組替集計)

基幹的農業従事者とは、農業就業人口(自営農業に主として従事した世帯員)のうち、
 ふだんの仕事として主に自営農業に従事している者

○各国の農業従事者の年齢構成

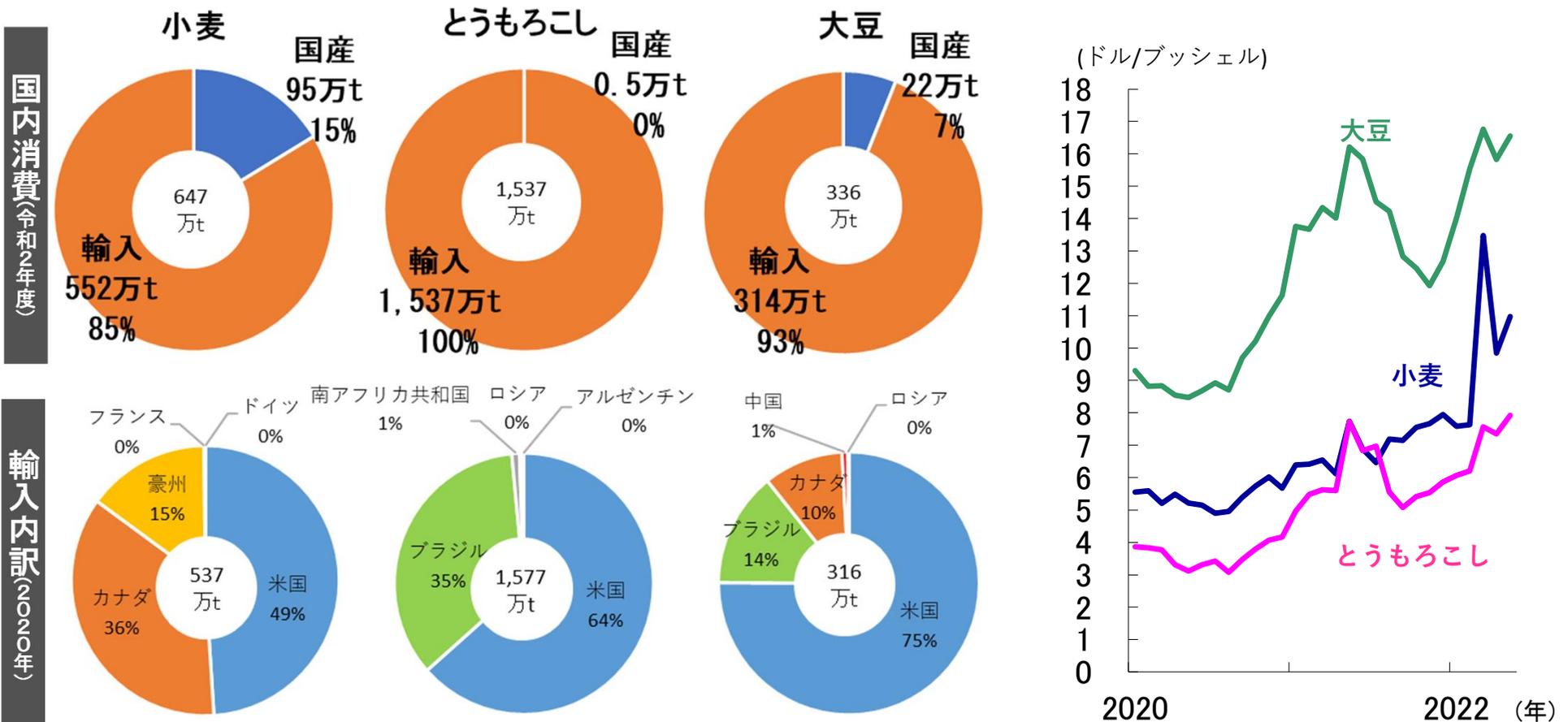


【資料】

英は、EUROSTAT (2019) : 農業に従事した世帯員
 仏独蘭は、EUROSTAT (2020) : 農業に従事した世帯員
 米は、米国農務省「2017年農業センサス」
 : 農業に従事した世帯員
 日は、農林水産省「農林業センサス」(令和2年)
 : 基幹的農業従事者

日本の食の課題：輸入だけで大丈夫？

米以外の穀物は大きく**輸入に依存**。一方で、**気候変動**や**新興国の輸入需要の増加（食料争奪戦）**、**ウクライナ情勢**により、相場は**高騰**

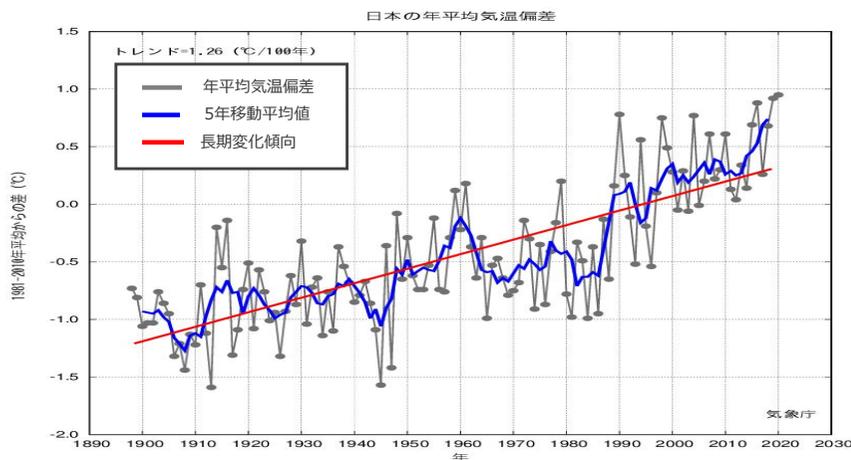


注1：主な用途は、小麦は食糧用、とうもろこしは飼料用、大豆は油糧用である。
 注2：国内消費は、農林水産省「食料需給表」（令和2年度）、国産とうもろこし（飼料用のみ）の値は農林水産省調べ（令和2年度）。
 輸入内訳は、財務省「貿易統計」（2020年）を基に農林水産省にて作成。
 注3：小数点以下四捨五入のため、合計値が合わない場合がある。
 注4：単純化のため輸出、在庫分は捨象し、国内消費＝国内生産＋輸入と仮定。
 注5：国内消費における国産、輸入については、食料自給率算定方法に従い、加工品も原料換算して含めた（例：ビスケットに含まれる小麦分を小麦としてカウント）値としている一方、輸入内訳については、加工品の原料分は含まない値である。

日本の食の課題：地球環境の変化

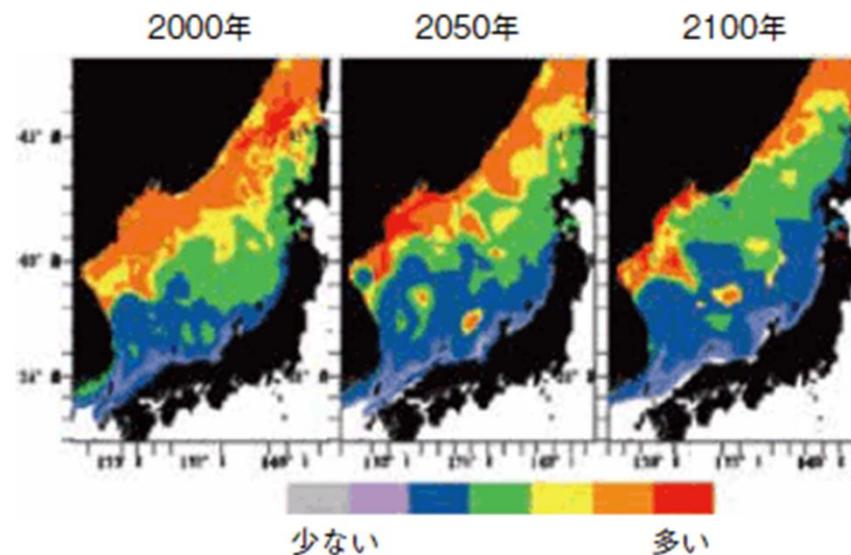
- 日本の年平均気温は、**100年あたり1.26℃**の割合で上昇。
2020年の日本の年平均気温は、統計を開始した1898年以降**最も高い値**。
- 農林水産業は気候変動の影響を受けやすく高温による**品質低下**などが発生。

■ 日本の年平均気温偏差の経年変化



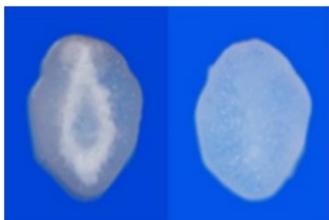
年平均気温は長期的に上昇しており、特に1990年以降、高温となる年が頻出

■ 温暖化による水温予測結果を用いたスルメイカの分布密度予測図



■ 農業分野への気候変動の影響

- ・ 水稲：高温による品質の低下
- ・ リンゴ：成熟期の着色不良・着色遅延



白未熟粒(左)と正常粒(右)の断面



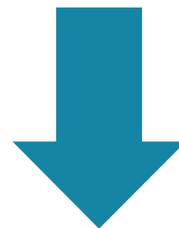
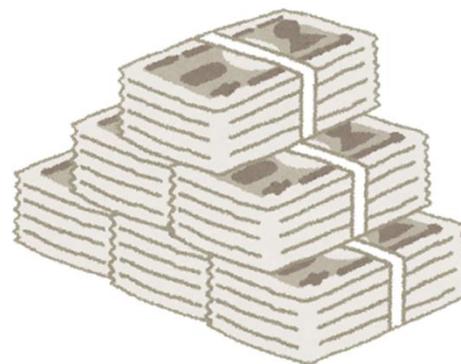
これから必要なこと：農林水産業の持続的な発展

「食」と「環境」を未来に繋ぐため

- ・ **食料安定供給の機能の向上**
 - ・ **農山漁村（ひいては日本全体）の活力維持・向上**
- を実現できるよう、**農林水産業の持続的な発展**が不可欠。

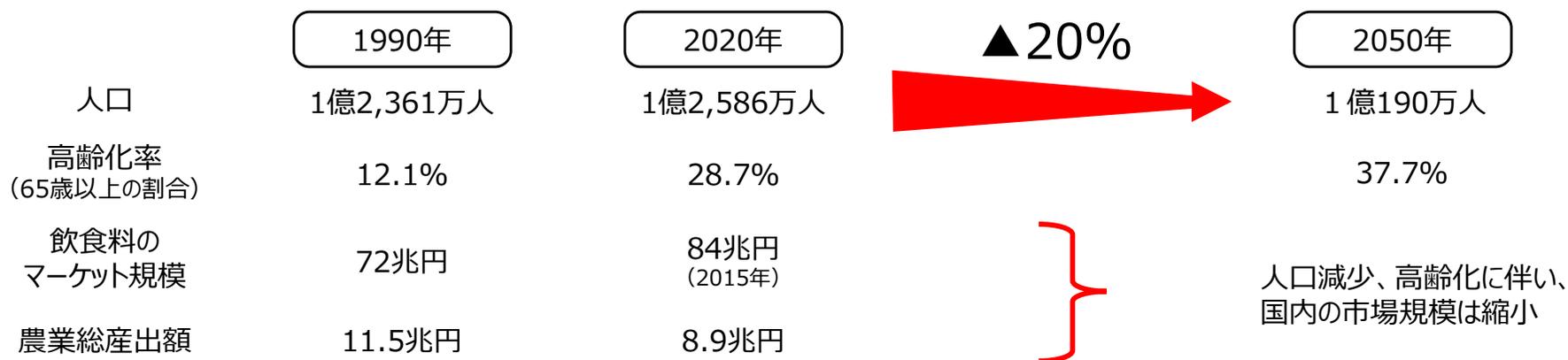
単純に言うと…

$$P \text{ (価格)} \times Q \text{ (量)} - C \text{ (コスト)} = R \text{ (収入)}$$



(前提として) 国内市場の変化

- 国内の市場規模は、人口減少や高齢化に伴い、縮小。
- 急速な需要の減少が、日本の農林水産業に大きな影響を与えることは不可避。



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」
農林水産省「農林漁業及び関連産業を中心とした産業連関表（飲食費のフローを含む。）」、「生産農業所得統計」

○一人当たり食料支出額（単位：％）

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
合計	100	103	105	108	112	116
生鮮食品	100	99	95	93	91	89
加工食品	100	105	110	117	124	132
外食	100	104	106	108	110	113

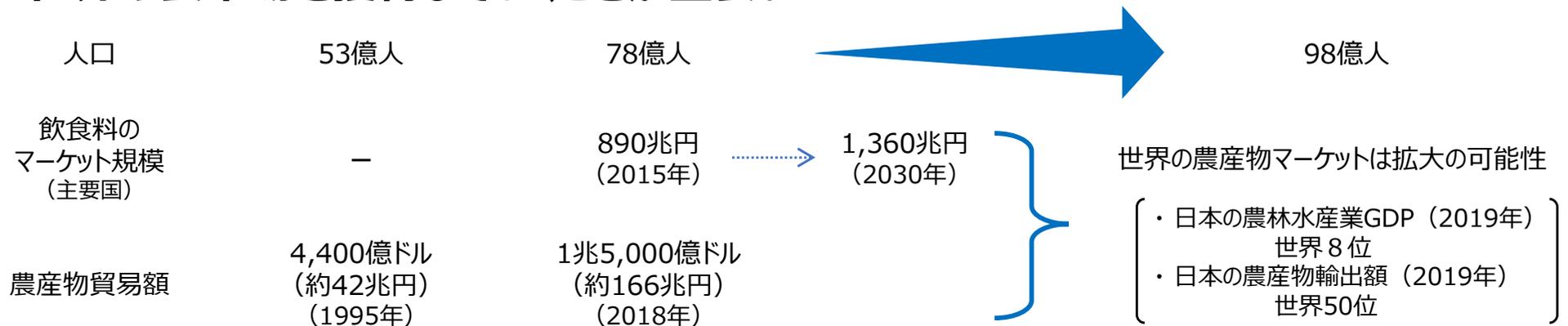
○食料支出総額（単位：％）

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
合計	100	101	100	100	99	98
生鮮食品	100	97	91	85	80	75
加工食品	100	103	105	107	109	111
外食	100	102	100	99	97	95

資料：農林水産政策研究所「我が国の食料消費の将来推計」（2019年版）

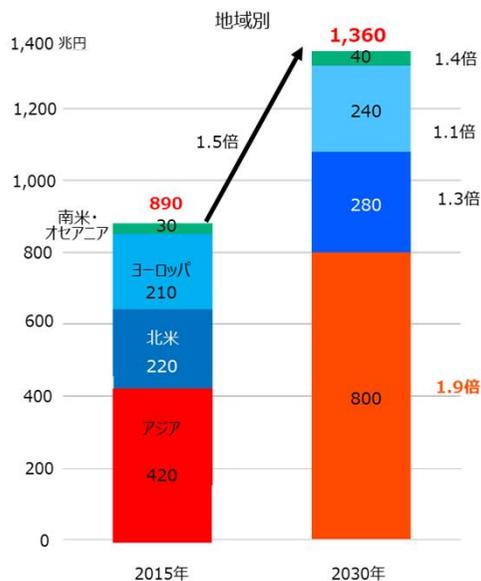
(前提として) 海外のマーケットを取り込んでいくことが重要

- 世界の農産物マーケットは、人口の増加に伴い、拡大する可能性。
- 農林水産業の生産基盤を維持・強化し、農林水産物・食品の輸出促進により世界の食市場を獲得していくことが重要。



資料：国際連合「世界人口予測・2017年改訂版」、農林水産政策研究所「世界の飲食料市場規模の推計」、FAO「世界農産物市場白書 (SOCO) : 2020年報告」

○世界の飲食料市場規模



※グラフの数値は四捨五入して表示してある。

○国別・部門別の飲食料市場規模

単位：兆円

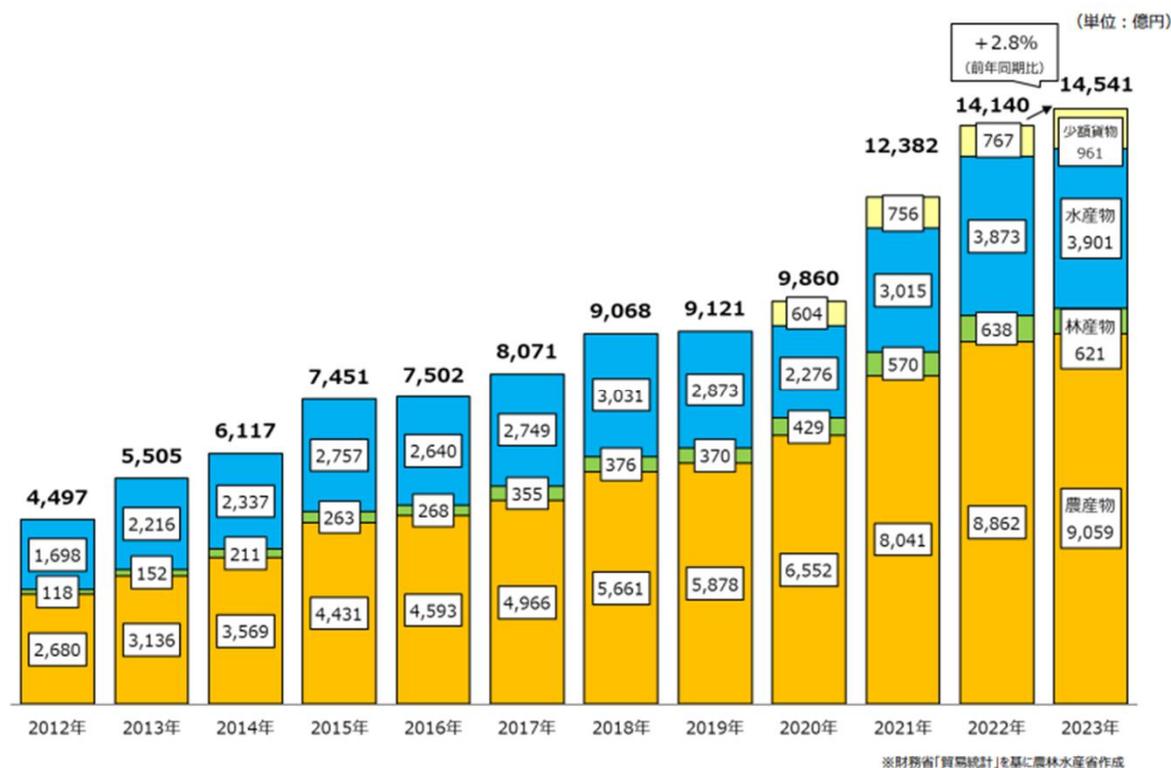
	2015年				2030年			
	生鮮品	加工品	外食	合計	生鮮品	加工品	外食	合計
アジア	221	146	57	424	409	292	93	794
北米	47	93	83	223	55	105	125	284
ヨーロッパ	53	97	60	211	62	105	75	242
南米・オセアニア	12	12	9	32	15	16	14	45
34か国・地域計	333	348	210	890	541	518	306	1,364

資料：農林水産政策研究所「世界の飲食料市場規模の推計」

農林水産業の持続的な発展：輸出促進

近年急速に増加。2021年 1兆円目標を突破！
2030年輸出額 5兆円の目標達成を目指す。

○農林水産物・食品の輸出額



○諸外国の農産物・食品の輸出割合

(億ドル)

国名	生産額 (農産物・ 食品製造業)	輸出額 (農産物・ 加工食品)	輸出割合
アメリカ	12,335	1,442	12%
フランス	2,591	730	28%
イタリア	2,302	485	21%
イギリス	1,548	286	18%
オランダ	1,066	1,018	95%
日本	4,725	84	2%

注：日本以外の諸外国の林業・漁業生産額については、比較可能な統計がないことから、生産額、輸出額とも含めていない。日本のみ農林水産物として算出。

資料：FAOSTAT, 三井物産戦略研究所, Global Trade Atlas, 生産農業所得統計, 工業統計, 林業産出額, 漁業産出額, 農業・食料関連産業の経済計算

農林水産業の持続的な発展：テクノロジー活用

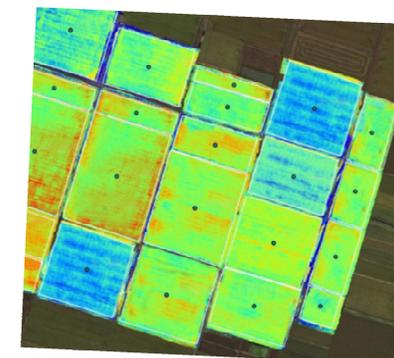
AIやロボット等を活用し、生産性の向上を図る



無人作業中の自動運転田植機

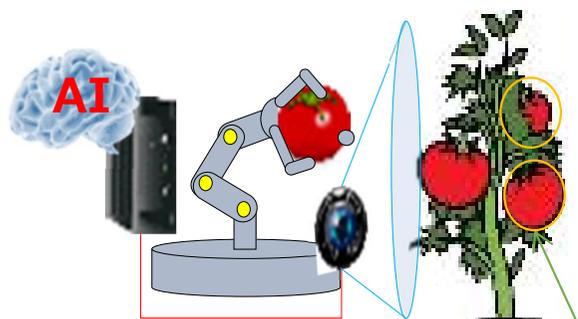


水稲の葉色マップ例



薄 ← 葉色 → 濃
(不良 生育状況 良)

リモートセンシングによる農場の可視化



情報処理量を減らせるので速い

葉や茎をよけることを学習するので獲れる

AIを活用した野菜収穫ロボットの開発

農林水産業の持続的な発展：みどりの食料システム戦略

みどりの食料システム戦略（概要）

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～
Measures for achievement of Decarbonization and Resilience with Innovation (MeaDRI)

令和3年5月
農林水産省

現状と今後の課題

- 生産者の減少・高齢化、地域コミュニティの衰退
- 温暖化、大規模自然災害
- コロナを契機としたサプライチェーン混乱、内食拡大
- SDGsや環境への対応強化
- 国際ルールメイキングへの参画



「Farm to Fork戦略」(20.5)
2030年までに化学農薬の使用及びリスクを50%減、有機農業を25%に拡大



「農業イノベーションアジェンダ」(20.2)
2050年までに農業生産量40%増加と環境フットプリント半減

農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務

持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進

目指す姿と取組方向

2050年までに目指す姿

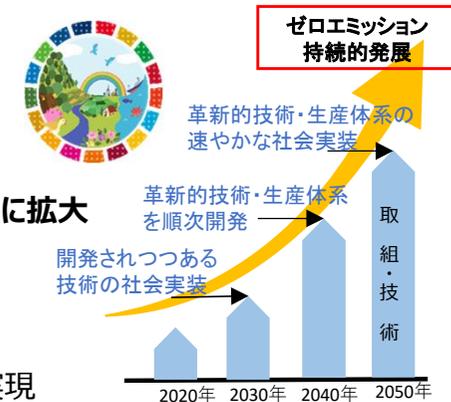
- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- 低リスク農業への転換、総合的な病害虫管理体系の確立・普及に加え、ネオニコチノイド系を含む従来の殺虫剤に代わる新規農薬等の開発により化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減
- 輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減
- 耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大
- 030年までに食品製造業の労働生産性を最低3割向上
- 2030年までに食品企業における持続可能性に配慮した

輸入原材料調達の実現を目指す

- エリートツリー等を林業用苗木の9割以上に拡大
- ニホンウナギ、クロマグロ等の養殖において人工種苗比率100%を実現

戦略的な取組方向

2040年までに革新的な技術・生産体系を順次開発（技術開発目標）
2050年までに革新的な技術・生産体系の開発を踏まえ、今後、「政策手法のグリーン化」を推進し、その社会実装を実現（社会実装目標）
※政策手法のグリーン化：2030年までに施策の支援対象を持続可能な食料・農林水産業を行う者に集中。2040年までに技術開発の状況を踏まえつつ、補助事業についてカーボンニュートラルに対応することを目指す。補助金拡充、環境負荷軽減メニューの充実とセットでクロスコンプライアンス要件を充実。
※革新的技術・生産体系の社会実装や、持続可能な取組を後押しする観点から、その時点において必要な規制を見直し。地産地消型エネルギーシステムの構築に向けて必要な規制を見直し。



期待される効果

経済

持続的な産業基盤の構築

- ・輸入から国内生産への転換（肥料・飼料・原料調達）
- ・国産品の評価向上による輸出拡大
- ・新技術を活かした多様な働き方、生産者のすそ野の拡大

社会

国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大

- ・生産者・消費者が連携した健康的な日本型食生活
- ・地域資源を活かした地域経済循環
- ・多様な人々が共生する地域社会

環境

将来にわたり安心して暮らせる地球環境の継承

- ・環境と調和した食料・農林水産業
- ・化石燃料からの切替によるカーボンニュートラルへの貢献
- ・化学農薬・化学肥料の抑制によるコスト低減

アジアモンスーン地域の持続的な食料システムのモデルとして打ち出し、国際ルールメイキングに参画（国連食料システムサミット（2021年9月）など）

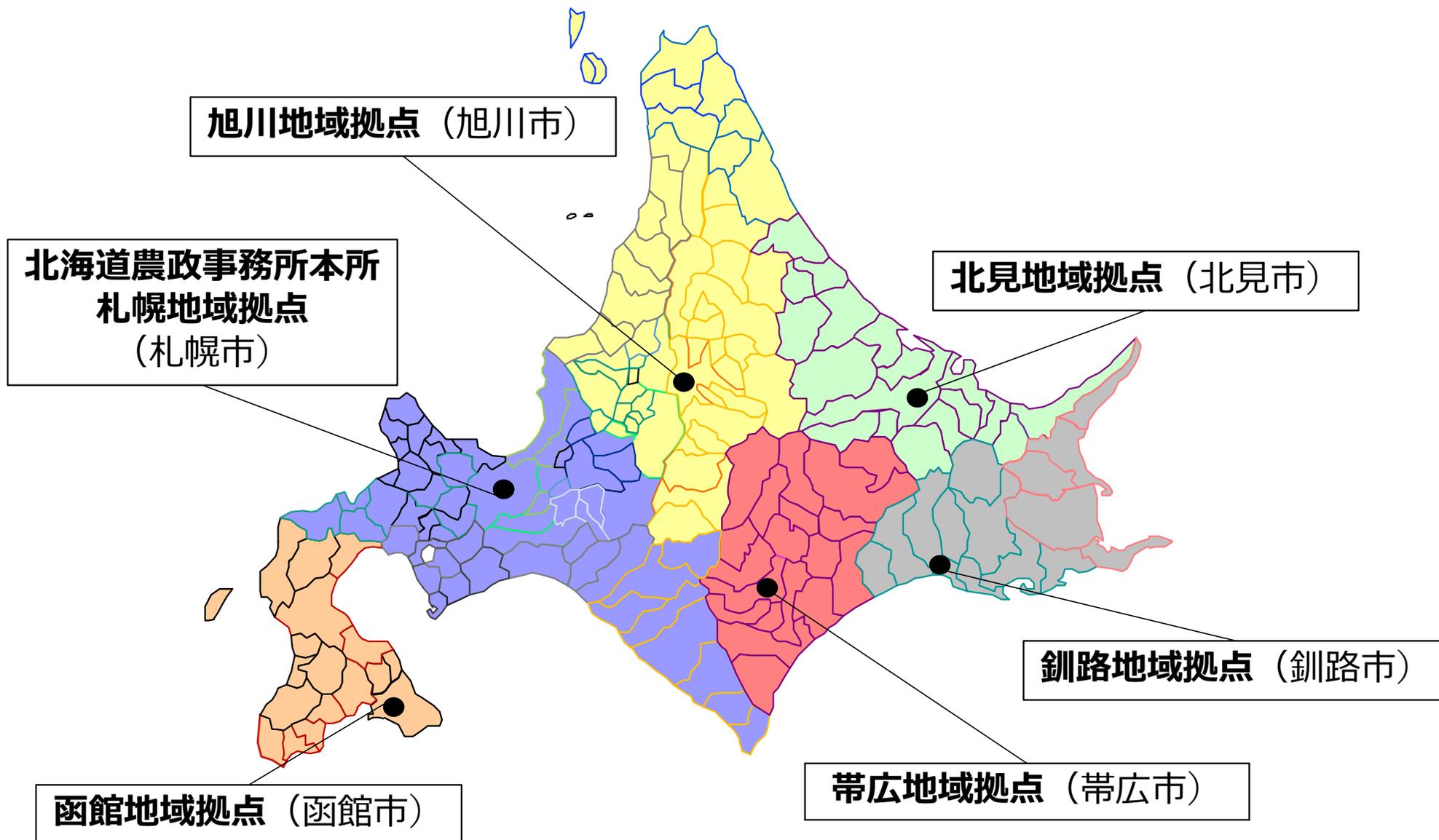
今日お話しすること

1. 農林水産省、農林水産業

2. 北海道農政事務所の職場環境

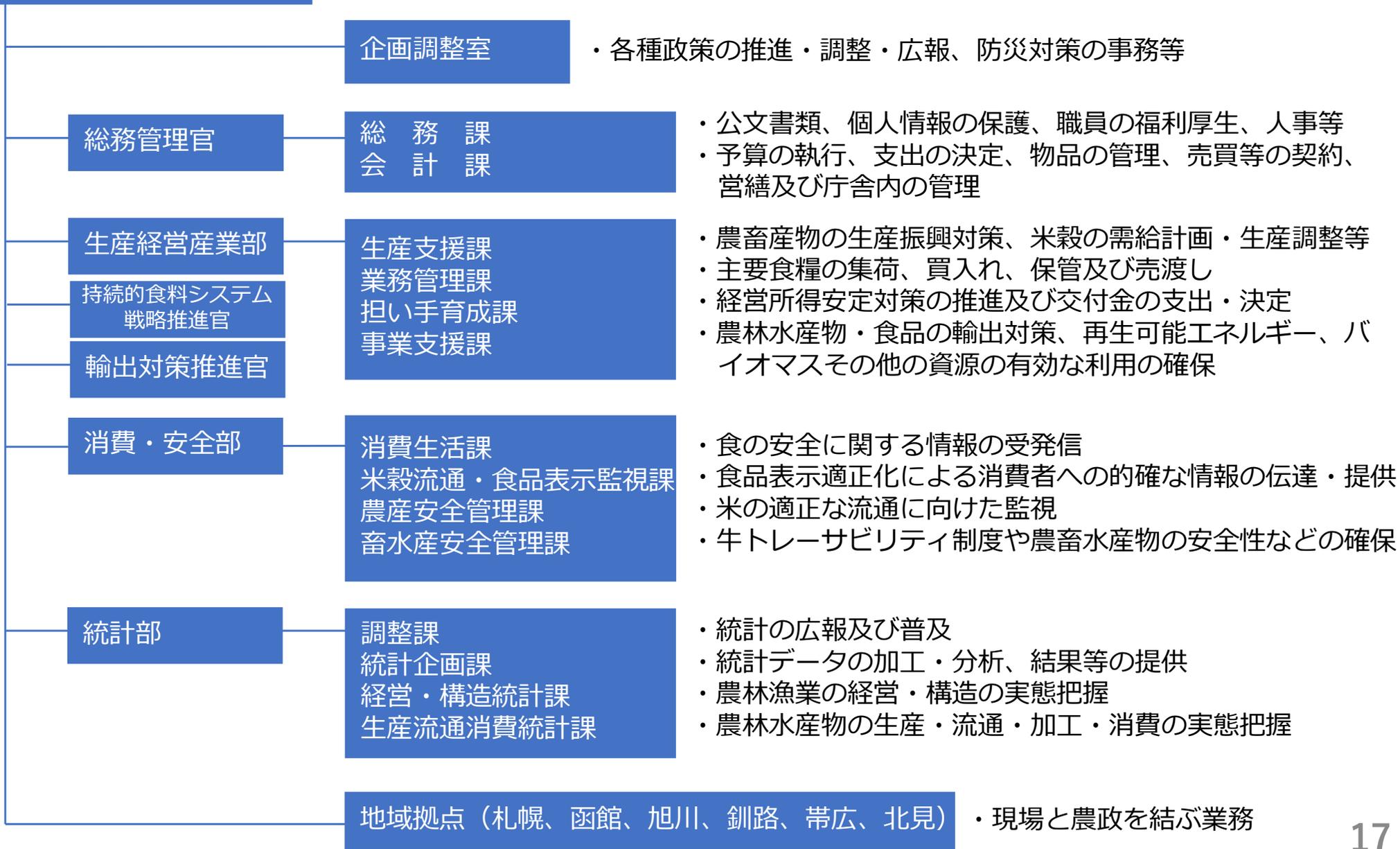
北海道農政事務所の勤務地

北海道農政事務所は、**本所（札幌市）**と**6箇所**の**地域拠点（札幌、函館、旭川、釧路、帯広、北見）**で構成され、全道で**400名以上の職員**が働いています。



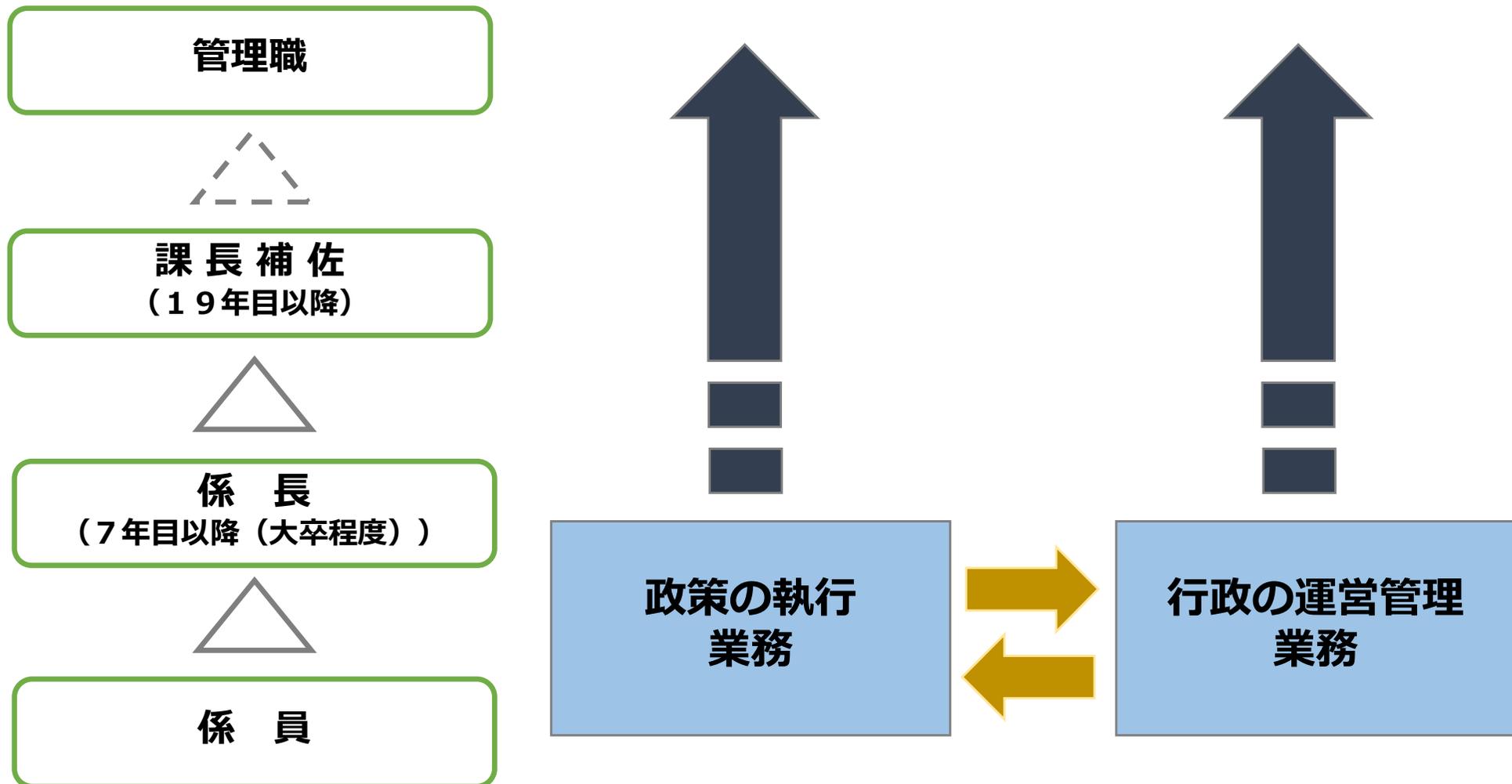
北海道農政事務所の組織

北海道農政事務所



キャリアパス（一般職行政（北海道農政事務所採用））

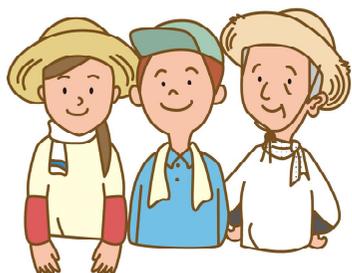
- ▼ 北海道農政事務所管内での異動が基本となります。
なお、入省3～4年目は農林水産省本省での業務経験をしていただきます。
- ▼ おおむね2年程度ごとに様々なポストを経験していただきながら、将来的に、自分にあった分野のスペシャリストになってもらいます。



北海道農政事務所の配属例（一般職（行政））

政策の執行業務

- 経営所得安定対策業務
生産経営産業部 担い手育成課
R5入省 Hさん



- 交付金関係業務
- ・ 審査事務
 - ・ 協議会・申請者からの問い合わせ対応
- 農業経営基盤強化準備金
- ・ 電子申請審査事務

食育業務

- 消費・安全部 消費生活課
R5入省 Tさん



- ・ HP「食育ひろば」の管理・運営
- ・ 食育イベントの企画・準備
- ・ 食育活動辞令の管理・運営
- ・ 消費者の部屋の管理・運営

行政の運営管理業務

- 企画調整業務
企画調整室
R2入省 Tさん



- ・ 本省からの各種情報の所内周知
- ・ 食料安全保障に関する事業者ヒアリング
- ・ ニッポンフードシフトの推進に関する業務
- ・ 新聞クリッピング
- ・ BUZZ MAFF『なまらでっかい道』に関する業務

会計業務

- 会計課
R5入省 Oさん



- ・ 物品の売買等の契約
- ・ 光熱費等の支払
- ・ 購入後の物品管理
- ・ 入札

若手がどんどん行動しています

• BUZZ MAFF

霞ヶ関 初！ 官僚系 YouTuber 誕生

【設立】2020年1月7日

【チャンネル登録者】15万人以上

農林水産省職員自らが省公式 YouTubeチャンネルでYouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクト。

北海道農政事務所でも若手職員を中心に

【なまらでっかい道】を結成しています。

北海道愛の強い職員が、元気ハツラツに、農業体験や道産食材を使ったの料理などを通じて、北海道の農林水産物・農山漁村の魅力を発信します！



BUZZMAFF ばずまふ (農林水産省)

@BUZZMAFF - チャンネル登録者数 17.4万人 · 1535本の動画

農林水産省職員が、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良...

チャンネル登録



職場環境の改善

- 全職員に持ち出し可能な端末が配布され、全職員が新しいソフトウェア（**Microsoft M365 E5（Teams等）**）を活用できるシステム環境となっています。

通信環境が大幅に改善！

- ・ 広帯域で高セキュリティの回線が配備。
- ・ 庁舎内LANは、高速なWifi（Wifi6）通信が可能に



すべて持ち出し可能な端末に！

- ・ 全職員に、高機能、高セキュリティ機能を備え軽量端末が配布
- ・ 庁舎外でも携帯電話の電波が届く場所であれば、業務が可能



コロナを経て働き方が変革しています！！

Teams等の利用で働き方が変革！

- ・ Teamsは、チャット、ウェブ会議、ファイル共有、ファイルの共同編集といった機能が集約された新しいコミュニケーションツール
- ・ ライセンスは全職員に配布され、誰でもウェブ会議を開催

- ・ Teamsのほか、データ分析ができるPowerBI、業務を自動化できるPowerAutomateなども全職員利用可能



BYODで外出先でもコミュニケーションOK！

- ・ 私物スマートフォンに、Teamsなどのアプリケーションをインストールすることが可能
- ・ これにより、外出中でも、チーム会合に参加することが可能。また、写真などの映像をTeamsに投稿することができるので、例えば、災害現場の状況などをリアルタイムに報告することが可能

（注）BYOD：私物端末の業務利用



ワークライフバランス

○男性・女性職員ともに、生き生きと輝ける働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

農林水産省 育休取得率

男性：81.3%、女性：102.7%

(2022年度)

(参考)

外務省	男：41.9%、女：96.8%
文科省	男：32.1%、女：86.7%
厚労省	男：92.5%、女：98.5%
経産省	男：67.0%、女：106.7%
国交省	男：66.6%、女：98.0%

- ▶ 2022年度から、子どもが生まれた男性職員は「1ヶ月以上育児に伴う休暇・休業を取得する」ことが前提となり、省全体で男性の育児休業取得を推進しています。

(例) 育児と両立する場合

【女性】出産～育児休業

- ・産前休暇（産前6週間前から出産の日まで）
- ・産後休暇（出産の翌日から8週間）
- ・育児休業（子が3歳に達するまで）

【男性】配偶者の出産～育児休業

- ・配偶者出産休暇（出産時の付き添いで2日）
- ・育児参加のための休暇（妻の産前産後期間中に5日）
- ・育児休業（子が3歳に達するまで）

【育児休業復帰後】仕事と育児の両立

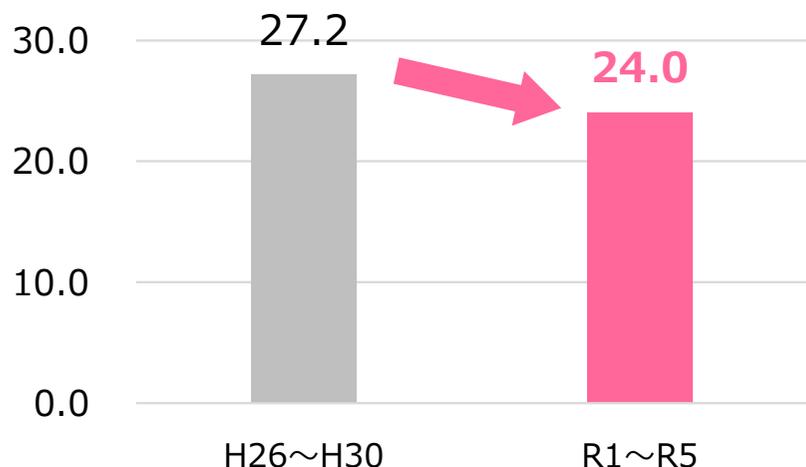
- ・育児短時間勤務（通常よりも短い勤務時間で勤務）
- ・子の看護休暇（年5日）
- ・テレワーク、フレックスタイム制



職員の働き方（働き方改革）

○ 超過勤務時間は減少傾向

(時間/月)



出典：農林水産省HPを基に作成

○ 職員一人当たりの超過勤務時間（一月あたり）

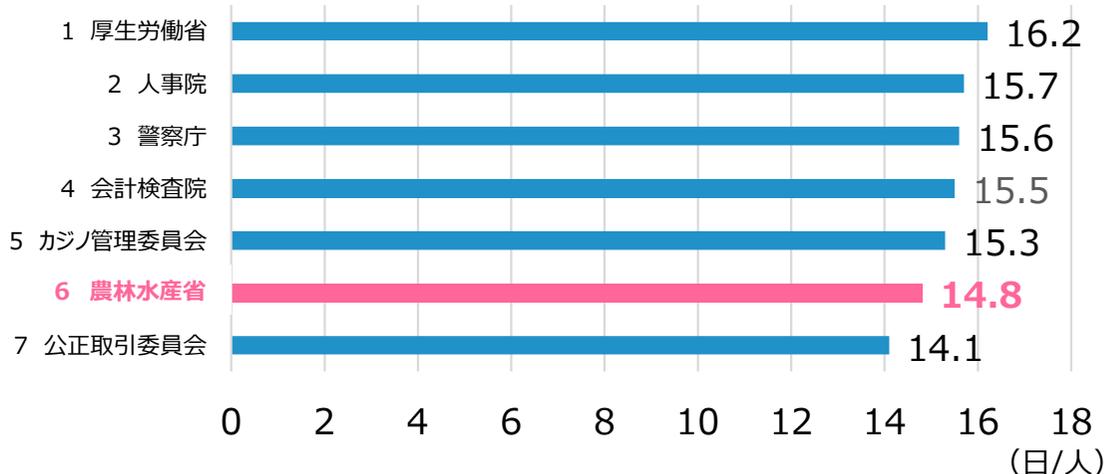
本省 (常勤職員)	22.0時間
地方機関 (常勤職員)	6.7時間
合計	10.7時間

※令和5年における職員一人当たりの平均超過勤務時間数。
出典：農林水産省HP

○ 休暇取得

一人当たりの年次休暇取得日数は、**全省庁で6番目**

年次休暇取得日数（国家公務員（行政））



出典：内閣府男女共同参画局 女性活躍推進法「見える化」サイト R4年末数値

○ 多様な働き方～テレワーク等～

- ・テレワーク、フレックスタイム制度、早出遅出出勤など、ライフスタイルに合わせた勤務時間の選択が可能。
- ・令和2年度実績では、**テレワークの実施回数**が多い府省（本省）で農林水産省は**全省庁で3番目**（国家公務員テレワーク取組状況等調査より）。

働き方改革
キャラクター



人材育成・研修

新規採用者向け研修

入省1年目の職員を対象に4月に開催します。
公務員としての心構えや農林水産行政の基礎知識等を学びます。

農村派遣研修

入省2年目に在職する職員を農家の元に5日間派遣し、農林水産業の実情を経験する研修

職員向け研修

北海道農政事務所では**能力向上、知識習得のための様々な研修に参加可能**であり、**対面**研修のほか、**オンライン**研修も充実しています。

【研修例】情報セキュリティ研修、文書管理研修、ITサポート研修、担当業務に関する研修（畜産、食品安全、統計、会計、情報技術など）



新規採用者数の推移（一般職 北海道農政事務所）

北海道農政事務所における**新規採用者数（一般職行政）**は、**近年10名以上**が続いています。

（新卒だけでなく、**既卒の受験者も採用**しています。）

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
一般職 行政 (北海道採用)	8名	12名	13名	15名	16名
一般職 技術 (本省採用)	4名	5名	4名	6名	4名
計	12名	17名	17名	21名	20名

採用スケジュール

(2025年度一般職大卒程度行政 (北海道農政事務所採用))

行政系

2/20 (木)
~
3/24 (月)

受験申込期間

6/1 (日)

人事院第1次試験 (筆記)

6/25 (水)

※詳細は農政事務所のHPに掲載予定
第1次試験合格発表 (9時)

官庁訪問予約受付開始 (10時)

7/2 (水)
~

官庁訪問 (北海道農政事務所)
※土日祝日は実施しません
※詳細は農政事務所のHPに掲載予定

7/9 (水)
~
7/25 (金)

人事院第2次試験 (面接)
※官庁訪問禁止期間 (7/7 / 27 (日))

8/12 (火)
9:00

最終合格発表
内々定解禁

10/1 (火)
以降

内定

今後の説明会予定（一般職 北海道農政事務所）

2025年

6月

北海道農政事務所業務説明会

（会場：北海道農政事務所、オンライン）

6月30日（月） 官庁合同業務説明会（会場：札幌市内）

北海道農政事務所主催の説明会（太字の説明会）では、職場や職員の雰囲気をお伝えするために、中堅・ベテラン職員の紹介、若手職員との座談会、事務室の見学などを実施する予定です。

北海道農政事務所のことを、より詳しく知っていただける機会ですので、ぜひご参加ください！

庁舎移転を予定しています！！

2026（令和8）年春頃 庁舎移転予定



新庁舎完成イメージ

新住所：北海道札幌市中央区北2条西19丁目 札幌第4地方合同庁舎（建設中）

現住所：北海道札幌市中央区南22条西6丁目2-22 エムズ南22条ビル

採用関係情報

行政系

【お問合せ先：北海道農政事務事務所総務課人事グループ】

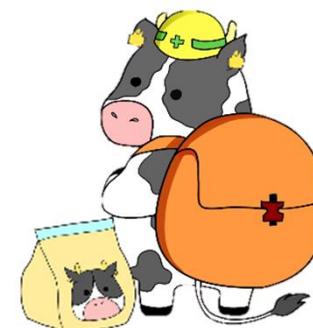
Mail: saiyo@maff.go.jp

Tel: 011-330-8804

・職員インタビュー
・若手の一日 など
北海道農政事務所の概要がわかる！



【北海道農政事務所採用関係HP】



技術系

【お問合せ先：農林水産省大臣官房秘書課企画第1班】

Mail: saiyou_kanbou@maff.go.jp

Tel: 03-6744-2001



【採用HPトップ】



【マイページ登録】
イベントの予約はこちら



【説明会一覧】



【採用パンフ】